

平成30年10月

GSAS 会長 井野公雄

GSAS 会員 山口幸治

平成30年10月19日(金)、(一財)群馬県建築構造技術センター会議室において、平成30年度第1回構造研修会が会員32名の出席にて開催され、各会員、真剣に講師の説明を聞き、自己研鑽に努めていた。

今回の研修会の内容は以下の通りであった

## ① テーマ 『新製品・新工法の設計法と留意点』 ～2018 秋の陣～』

### ② 目的

新製品や新工法の開発により、これまでは不可能とされていたことも実現できるようになり、このような新技術を学ぶことは技術者にとって大変重要です。今回は、以下の3つの技術について学ぶ事とした

### ③ 研修内容

#### I. 垂直反復攪拌による地盤改良工法 S-Max コラム工法とブロック状混合処理工法 ライジング工法の説明

株式会社 東翔 技術部長 田辺治樹 様 S-Max コラム工法の

- ライジング工法の活用方法
- 施工方法・品質管理方法の説明



#### II. 『PC の魅力』

(株)ピーエス三菱 東京建築支店 建築設計部

PC 設計グループグループリーダー

グループリーダー 佐藤公様

- PC建築の魅力の説明
- PCの概念及び設計方法
- Pcaの建物及び活用方法



#### III. 『梁貫通補強筋ダイヤレン NS』の特長とその他工法について

コーリョー建販株式会社 技術部 部長 三原 竜生 様

- Z-Mダイヤレン工法
- 近接開孔基礎梁工法
- ダイアレン近接2H-X工法
- X形補強筋による連続開孔補強工法
- 大開孔基礎梁工法

上記の工法の適用範囲及び利点等を説明

